

不適合情報

2024年1月25日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	4号機	原子炉補機冷却海水系ポンプ(D)点検において、上側シャフトの振れ計測値が管理値を超えていることを確認した。当該シャフトを修理。	2024/01/19	
2	4号機	循環水ポンプ建屋(非管理区域)北側天井から雨水が滴下し、水溜まりがあることを確認した。拭き取り実施済み。当該箇所を点検・修理。	2024/01/21	
3	6号機	タービン建屋地下中2階油受けタンク室の二酸化炭素消火設備移設にともなう熱感知器動作確認において、感知器(1箇所)の動作不良を確認した。当該感知器を交換。なお他の感知器に問題はなく、当該エリアの火災監視に影響なし。	2024/01/11	
4	その他	協力企業から発電所構内(屋外)の緊急放送が聞こえないエリアがあるとの改善要望を確認した。調査の結果、当該エリアのスピーカーが故障していることが判明。当該スピーカーを修理。なお、修理完了までは広報車による放送を実施。	2023/11/01	